

日本英学史学会 中国・四国支部

令和3年度 総会・第1回（通算83回）研究例会のご案内

令和3年度支部総会、及び第1回（通算第83回）支部研究例会をオンラインで開催いたします。今回の研究例会では、研究発表が2件予定されています。ふるってご参加くださいますよう、よろしく願いいたします。研究例会のあとには、オンライン懇親会を企画いたしました。こちらの方へも多数のご参加をお待ちしております。

日時： 2021年5月29日（土） 13:00 オンライン受付開始
方法： オンライン会議システム Zoom による開催
参加費： 会員、非会員とも無料

支部総会（13:20～13:50）

議長選出、前年度活動報告・会計報告・会計監査報告、役員選出、新年度活動計画、他

開会行事（14:00～14:05） 支部長挨拶

研究発表(1)（14:05～15:15）

「英学者本田増次郎の生涯：信仰・博愛と広報外交」

長谷川 勝政（日本英学史学会本部会員）

【概要】岡山県久米郡美咲町出身の英学者本田増次郎（1866-1925）の紹介です。これまで高等師範学校などでの英語教育者としての業績は知られていましたが、1905年の渡米以降の仕事については謎に包まれていました。実はこれが広報外交であったことをご報告の中心に据え、その生涯を概観します。

研究発表(2)（15:30～16:40）

「下関商業学校の英語教育（1）－その充実までの過程を辿って－」

保坂 芳男（拓殖大学）

【概要】明治17年創立の赤間関商業講習所（後の下関商業学校）の初代校長（所長）は福沢諭吉の従弟、中村英吉であった。慶応義塾の影響下で発展し、明治19年に視察した文部省視学官の報告には西日本の商業学校に於いて「赤間関と八幡商業学校が第一」とある。西日本を代表する商業学校と評価された下関商業学校の当時の教育、特に英語教育の実態を明らかにしたい。

閉会行事（16:45～16:50） 副支部長挨拶

懇親会（17:30～19:00） オンラインで開催（参加自由。飲み物や食事は各自準備）

オンライン研究例会の参加申し込みについて

5月24日（月）までに、電子メールにてお申込みください。（メールアドレス eigaku@tom.edisc.jp）
後日、研究例会参加用のURL（アクセス用アドレス）をお送りします。